

# 令和5年度



# 第3回

# 市町村議会議員特別セミナー

日々めまぐるしく変わりゆく国内外の情勢の中で、地方議会の議員には、様々な行政課題について学び、施策を提案していくことが求められています。

今回のセミナーでは、「福祉」というテーマのもと、各分野でご活躍の先生方から講演をいただき、今後のわがまちの未来と地方議員に求められる役割について多角的に考えていただきます。 多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

開催要領

日 **20 令和6**年**1**月**22**日(月)~**1**月**23**日(火)(2日間)

場 所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象 市区町村議会議員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 来所による受講 150人 ※途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

オンラインによる受講 50人

※オンラインについては、ビデオ会議システムZoomを使用します。機材(1人1台)やインターネット接続のための環境が必要です。詳しくはZoom公式サイトをご参照ください。

「来所による受講」、「オンラインによる受講」ともに、募集人数を大幅に上回るお申込をいただいた場合は、**先着順**とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿 泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修:来所受講のみ) ※外泊はできません。

程 費 来所受講: 6,900円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

オンライン受講: 2,000円

申込期限 令和5年11月20日(月)まで

※**先着順**のため、申込期限前に締め切らせていただく場合がございます。

申込方法 ○議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

○来所による受講とオンラインによる受講を選択できますので、どちらか一つのみお申込みください。 「Web申込み」が不可能な場合は、受講申込書により<mark>議会事務局を通じて</mark>FAXでお申込みください。 ※受講申込書は、JIAMホームページの書類様式集(https://www.jiam.jp/doc/)に掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

<del>含和6年</del> 1月 **22**日(月)

令和6年

23日(火)

1 月

11:00~ 入寮受付•昼食

13:00~ 開講式•日程説明

13:15~14:45

# | ジェンダー論で笑って少子高齢化時代を乗り切ろう

東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻 瀬地山 角氏

15:05~16:35

### 議 誰もが役割をもち生きていく共生社会の実現に向けて

特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘 氏

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:30

# 田本の財政について─不都合な真実を正視する──

神奈川大学招聘教授/前財務事務次官 矢野 康治 氏

10:50~12:20

## 講 若者の未婚からみた日本の少子化

東京女子医科大学衛生学公衆衛生学講座 准教授 坂元 晴香 氏

12:20~12:30 閉講、事務連絡

#### 講師紹介

# 東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻 教授 瀬地山 角(せちやま かく) 氏

1963年生まれ。奈良県出身。1986年3月に東京大学教養学部を卒業。東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了・学術博士、北海道大学文学部助手を経て、1994年東京大学助教授。2009年より現職。10年間2人の子供の保育園の送迎を一手に担い、今でも普段の夕食作りを担当するジェンダー論の研究者。子連れで渡米し、父子家庭も経験した。日本テレビ「世界一受けたい授業」の東大生100人へのアンケートで東大の人気講義No.1に選ばれたジェンダー論の講義は毎年500人以上で立ち見が出る。NPO法人の理事として保育所の運営にも参加。抱腹絶倒の講演で日本全国を行脚中。著書に『炎上CMでよみとくジェンダー論』(光文社)、『お笑いジェンダー論』、『東アジアの家父長制』、編著『ジェンダーとセクシュアリティで見る東アジア』(いずれも勁草書房)、『新・知の技法』(共著・東京大学出版会)など。

# 特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘(いけだ まさひろ)氏

社会福祉法人全国社会福祉協議会、社会福祉法人栃木県社会福祉協議会、社会福祉法人東北福祉会「せんだんの杜」副杜長(特別養護老人ホームなどの施設長を併任)を経て、2005年7月から現職。ユニットケア、小規模多機能型居宅介護、共生型サービスの制度化に関わる。2009年から、宮城県仙台市内で24時間365日型の緊急宿泊受け入れを行う「国見・千代田のより処ひなたぼっこ」を運営。近年は日常の暮らしのなかにある住民同士の支え合いを「地域のお宝」とし、制度やサービスを上手に活用しつつお宝を生かす地域づくりを推進。「つながりを切らない情報交流ネットワーク」共同代表、及び「未来の豊かな"つながり"のための全国アクション」共同事務局として、つながり続けることの大切さを発信する。

著書に『マンガでわかる 生活支援コーディネーターのための地域支え合いの見つけ方・活かし方』『コロナ下で考える 気にかけ合う地域づくり』(CLC)など。

# 神奈川大学招聘教授/前財務事務次官 矢野 康治(やの こうじ)氏

1985年に一橋大学経済学部を卒業。同年、旧大蔵省(現財務省)入省、大臣官房文書課配属。小樽税務署長を経て、国税庁長官官房課長補佐。ハーバード大学研究員を経て、1994年から証券局課長補佐を務める。人事担当官房企画官、主計局主計企画官、主計局厚生労働係、主税企画官、主計局調査課長を経て、2007年より内閣官房長官秘書官となる。その後、主税局担当審議官を歴任する。2017年7月、財務省大臣官房長に就任し、主税局長、主計局長を経て、2021年7月事務次官となる。著書に『決断!待ったなしの日本財政危機』(東信堂)など。

#### 東京女子医科大学衛生学公衆衛生学講座 准教授 坂元 晴香(さかもと はるか)氏

医師、博士(公衆衛生学)。札幌医科大学医学部卒業後、聖路加国際病院で内科医として勤務。その後、厚生労働省国際課及び母子保健課に内科医として勤務。国連総会や、世界保健機関(WHO:World Health Organization)総会など各種国際会議へ日本代表として参加した他、2016年にはG7伊勢志摩サミットやG7神戸保健大臣会合の会合運営にも関わる。2014年には、世界銀行より奨学金を受けハーバード大学公衆衛生大学院にて公衆衛生学修士(MPH: Master of Public Health)を、2021年には東京大学にて公衆衛生学博士を取得。現在は、WHO西太平洋事務局コンサルタント、東京財団政策研究所主任研究員、日本医療政策機構シニアマネージャーを併任。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

#### JIAMメールマガジンのお知らせ